

KWC夕涼みウォーク

横浜花火大会



2015.08.04

日時：平成27年8月4日(火)

集合：JR石川駅(元町出口) 16:00

コース：石川駅→港が見える丘(花火見物の場所を当初の本牧山頂公園から変更、ここは人出が多く予想され場所取りの必要あり、女性軍買物班と男性軍場所取り班に分けて、花火見物だけに絞る)

花火：神奈川新聞主催横浜花火大会 打ち上げ場所：臨港パーク前面海上 15,000発

参加者：平嶋L・鈴木徳・熊坂・仲・伊藤真・青松・佐藤繁・小林俊・宮野・市村・平林勝・志村・山本  
(名簿順) 合計13名

天候：快晴猛暑

【石川駅】元町出口、風通しの良い裏側日陰で平嶋Lお迎え、「当初予定の本牧山頂公園は花火見物見晴らしが悪く、港が見える公園に変更します。ここは見物人が多いと思いますので、男性軍場所取班に先行して戴き、女性軍は買物をして後から行きます。」



【港が見える公園】

16:35

円形見晴らし台入口に陣取り。但し17:00

までは入れません。

臨港パーク前海上が見える所ですが、両サイド木がありその間を狙います。

【地図】 石川駅から元町を川沿いに約30分歩き、山下町に出ると右に坂道を登り、外人墓地角を左に行く。



16:55 場所取り開放5分前に集合写真で場所を押えました。(右にシートを持って構えている人がいます、



敢えてトリムカットしませんでした)  
13名分場所取りは大変ですよ！<グッドアイデアでした>

17:20 お待ちかね平嶋Lのビールで乾杯後は用意されたお料理で飲み会の始まりです。「蝶も場所取り」その後我チーム男性の背中に！



Kさん手作り料理を含め、21年物ウイスキーなど、重い持ち込みおつまみ、飲み物等持参有難うございました。お陰様で美味しく楽しく花火前の時間が過ごせました。小生は花火を撮る為の準備です。



小生のデジカメにはM（マニュアル）切り替えがなく、重い一眼レフを持参しました。人物はデジカメで、花火は一眼レフで撮影することになりました。今日の花火見物場所は打ち上げ場所まで、「本牧山頂公園」で約4 km、変更された「港が見える公園」でも約2 km有ります。長い望遠レンズをセットして持参しました。以前金沢八景花火大会で、別のカメラでチップ枚数切れ、前の写真を消去するのに暗闇で直前の写真を消去した失敗があり、今回は準備に万全を期しました。非常用充電付き懐中電灯も持参しましたが、暗闇での設定は大変なので、予めISO・シャッタースピード・絞り値を設定しておきました。手ぶれ防止のため、3脚、折りたたみ椅子もリュックに入れましたが重くなり、取り出し止めました。花火は炸裂して開くまで3～5秒かかります。これと撮影距離を考慮して設定が必要です。花火撮影の為に酒も程々にして下さいよ！・・・

**【花火大会】** 19：00～20：30 下の写真から打ち上げ場所が分かります。座ると海が見えません。

↓臨港パーク前打ち上げ方向↓ 17：05（立って撮影） 19：00夕焼け空に、打ち上げ開始（座って撮影）



カラフルな連発花火に、歓声も飛びます。打ち上げ場所の海と船は座って撮影の為撮れませんでした。



339枚の写真の中からピックアップして掲載しました。前半仕掛け花火は座って取る為良く撮れません。時刻順になっておりますが後半中玉・大玉以降が多い様です。



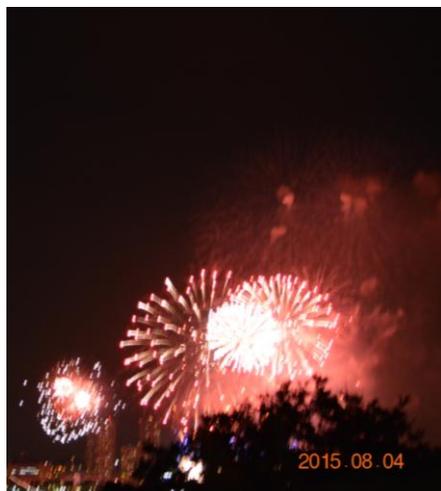
20:19～ 終盤ファイナーレがやはり素晴らしい。残念ながら海上水面打ち上げ場面は撮れません。



海水面船から打ち上げの所を撮りたいのですが、立ちあがる訳にいけません。やはり3脚を持参すべきでした。



我々の左隣狭いスペースに割り込んだ夫婦の奥様、脚付ビデオですが、時々頭を上げられたので注意をしました。





## 【帰路電車架線切断事故】

20時花火大会終了後、石川駅まで歩き21時過ぎ電車に乗るも動かない。＜JR京浜東北線の横浜一桜木町間で架線切断トラブル発生＞先発隊急遽関内まで歩き地下鉄で帰ることにしました。関内地下鉄駅、横浜東横線乗換えも花火大会の帰り客で大混雑し、整理勢列乗車でした。小生は東横線自由が丘経由で溝口駅まで帰りましたが、一番後の車両に乗った関係か、幸い全て座って帰れました。但し溝の口駅から無料シャトルバス最終22:25に間に合わず、1kmですが自宅まで歩いて帰りました。花火見学場所変更で歩行距離計画約5km（地図上は約7kmですが）往復約3kmになり皆さん喜んでいましたが、神様はKWC健脚隊に約1km歩かせました。小生来る時横浜駅JR乗り換え前に「そごうデパート」立ち寄り、自宅含め13,600歩でした。

編集後記：小生KWC花火大会見物は金沢八景海岸丈で、「神奈川新聞主催横浜花火大会」15,000発は初体験でした。「港の見える丘公園」からの見物は見下ろす為、大玉・中玉・連発打ち上げは楽に見られましたが海上仕掛け花火は観れません。海上を見る為、柵側に椅子を並べたり、立っての写真撮影は、後の観客に迷惑をかける為、出来ません。不便な面もありますが、予想外に人出少なく最高でした。木が成長し見物席のエリアが限られてきた為と思います。

花火大会は毎年別のグループで約50名「たまがわ花火大会」の幹事役で、多摩川二子橋川上本部席すぐ隣に、場所取り・弁当・つまみ・飲み物・案内・写真等の班を作りやっております。今年は8月22（土）です。川崎市の花火大会も多摩川対岸二子橋川下で同時に打ち上げられます。自宅マンションからも見えますがグループ行事で決められており世話役大変です。打ち上げ場所のすぐ近くで、写真撮影も首が痛くなります。見物は楽しく楽ですが、準備、段取り、天候心配等大変です。企画された平嶋Lの御苦勞が良く理解できます。平嶋LやKさん、事前準備された皆さん、買物を含めご苦勞様でした。天気猛暑でしたが打ち上げ場所の風もなく大玉・中玉・連発良く見えました。13名場所取り買物含め丁度よい人数でした。

いつもの拙いボケ防止用日記帳「メモと写真」です。花火写真出来具合の程を含め、失礼な記述や誤記があるかも知れませんが悪しからず、お許しの程。